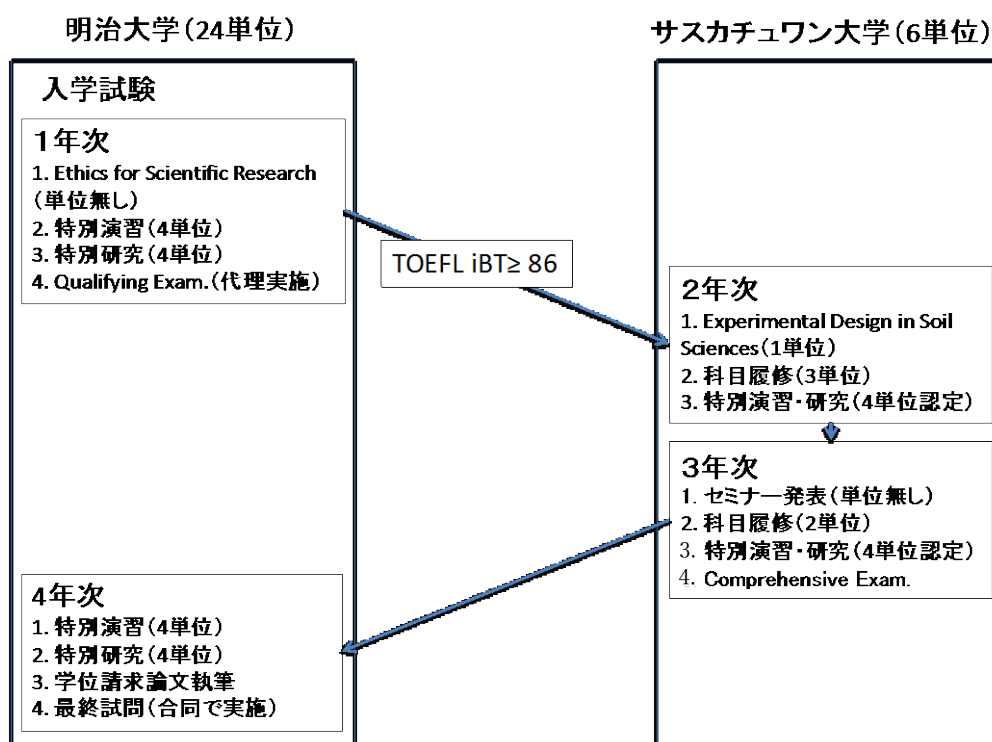


## 農学専攻博士後期課程とカナダ・サスカチュワン大学とのデュアル Ph.D.プログラム

**目的:** 本プログラムは、農学研究科農学専攻博士後期課程のカリキュラムに沿ってカナダ国サスカチュワン大学農学・生物資源学部土壌科学科と共同で「環境」分野における高度な専門性と国際性を身につけた人材の育成を行います。

**概要:** 本プログラムに入学する明治大学農学研究科農学専攻博士後期課程(通常3年修了)の学生とサスカチュワン大学大学院 Ph.D.課程(通常4年修了)の学生は、明治大学生田キャンパスとカナダ国サスカチュワン大学の両方のキャンパスに半々(2年間ずつ)の期間滞在して両大学共同の指導教員団の指導の元で講義の履修と研究を行います。その後、英文の学位請求論文を1編執筆して、指導教員団による最終審査を経た後、明治大学所属の学生には明治大学から博士(農学)の、またサスカチュワン大学所属の学生にはサスカチュワン大学から Doctor of Philosophy の学位が授与されますが、それぞれの学位記(または成績証明書、学位取得証明書)にはそれぞれの大学とのデュアル Ph.D.プログラムであることが明記されます。

大まかなプログラムの流れは下図の通りです。2年次にサスカチュワン大学へ留学するまでに TOEFL iBT86 点以上(各分野 19 点以上)を獲得する必要があります。



**サスカチュワン大学の概要:** サスカチュワン大学はカナダ・サスカチュワン州最大の都市であるサスカトゥーン市にある州立大学。1907年4月3日創立。学生数は130カ国から25,700人。理学や医学、生物学、地質学、農学などの理科系分野に強く、カナダでも屈指の先端技術の研究施設を保有している総合大学です。これまでにノーベル化学賞2名を輩出しています。

土壌科学科では、最も差し迫った環境問題である気候変動、世界的な食糧不足、飲料水の不足、人間の健康(毒物学)などを解決するために必要な土壌に関する教育・研究を行っています (<https://agbio.usask.ca/departments/soil-science.php#Research>)。